

令和2年度 事業報告

「共助の心で みんなで取り組む やさしいまち あしきた」を基本理念に、令和2年度も第3次芦北町地域福祉活動計画（平成29年3月策定）に基づき、行政並びに各種機関・団体と連携し、地域福祉の推進と諸課題の解決に取り組みました。

今年度は、7月に発生した豪雨災害により多くの町民の方々が被災されたことを受け、本会初めてとなる「災害ボランティアセンター」を設置し、総力をあげ被災された世帯への災害支援を行いました。

また、10月からは「地域支え合いセンター」を開設し、生活相談等を中心とした生活再建支援活動を行っています。

7月豪雨災害、さらに新型コロナウイルス感染拡大防止により、当初予定していた一部の事業は延期または中止せざるを得ない状況となりましたが、今年度の経験を踏まえ今後も「共助」の強化に努めてまいります。

◆◆◆ 社会福祉事業 ◆◆◆

I 地域福祉推進事業

1 本所運営事業

[総務課（総務係）]

1 理事会の開催

第1回	開催日	令和2年 6月 4日	出席者	理事 6名 監事 2名
	場 所	きずなの里（トレーニング室）		
議案第1号	令和元年度社会福祉法人芦北町社会福祉協議会事業報告について			
議案第2号	令和元年度社会福祉法人芦北町社会福祉協議会収支決算について			
議案第3号	令和2年度社会福祉法人芦北町社会福祉協議会第1回評議員会の開催について			
報告第1号	会長職務の執行状況報告について			
報告第2号	社会福祉法人芦北町社会福祉協議会会計事業未収金の欠損処分について			
第2回	理事会の決議を省略（書面決議） ※新型コロナウイルス感染拡大防止による		出席者	—
議案第4号	社会福祉法人芦北町社会福祉協議会職員就業規則の一部を改正する規則の制定について			
議案第5号	社会福祉法人芦北町社会福祉協議会有期嘱託及び有期短時間職員就業規則の一部を改正する規則の制定について			
議案第6号	社会福祉法人芦北町社会福祉協議会無期転換嘱託職員及び無期転換短時間職員就業規則の一部を改正する規則の制定について			
議案第7号	社会福祉法人芦北町社会福祉協議会定年後嘱託職員就業規則の一部を改正する規則の制定について			
議案第8号	社会福祉法人芦北町社会福祉協議会有期登録ヘルパー就業規則の一部を改正する規則の制定について			
議案第9号	社会福祉法人芦北町社会福祉協議会無期転換登録ヘルパー就業規則の一部を改正する規則の制定について			

議案第10号	社会福祉法人芦北町社会福祉協議会職員給与・退職手当規程の一部を改正する規程の制定について		
報告第3号	専決処分の報告について ・令和2年度社会福祉法人芦北町社会福祉協議会社会福祉事業区分会計補正予算（第1号）について		
報告第4号	専決処分の報告について ・令和2年度社会福祉法人芦北町社会福祉協議会社会福祉事業区分会計補正予算（第2号）について		
報告第5号	専決処分の報告について ・令和2年度社会福祉法人芦北町社会福祉協議会社会福祉事業区分会計補正予算（第3号）について		
報告第6号	専決処分の報告について ・令和2年度社会福祉法人芦北町社会福祉協議会社会福祉事業区分会計補正予算（第4号）について		
報告第7号	専決処分の報告について ・社会福祉法人芦北町社会福祉協議会育児・介護休業等に関する規則の一部を改正する規則の制定について		
報告第8号	専決処分の報告について ・令和2年度社会福祉法人芦北町社会福祉協議会社会福祉事業区分会計補正予算（第5号）について		
第3回	開催日	令和3年 3月18日	出席者 理事 6名 監事 2名
	場 所	きずなの里（トレーニング室）	
議案第11号	社会福祉法人芦北町社会福祉協議会職員給与・退職手当規程の一部を改正する規程の制定について		
議案第12号	社会福祉法人芦北町社会福祉協議会有期嘱託及び有期短時間職員就業規則の一部を改正する規則の制定について		
議案第13号	令和2年度社会福祉法人芦北町社会福祉協議会事業計画（案）について		
議案第14号	令和2年度社会福祉法人芦北町社会福祉協議会社会福祉事業区分会計資金収支予算（案）について		
議案第15号	令和2年度社会福祉法人芦北町社会福祉協議会公益事業区分会計資金収支予算（案）について		
議案第16号	令和元年度社会福祉法人芦北町社会福祉協議会第3回評議員会の開催について		
報告第9号	会長職務の執行状況報告について		
報告第10号	専決処分の報告について ・令和2年度社会福祉法人芦北町社会福祉協議会社会福祉事業区分会計補正予算（第6号）について		
報告第11号	専決処分の報告について ・令和2年度社会福祉法人芦北町社会福祉協議会公益事業区分会計補正予算（第1号）について		

2 評議員会の開催

第1回	開催日	令和2年6月23日	出席者	評議員	7名
	場所	きずなの里(トレーニング室)		監事	1名
議案第1号	令和元年度社会福祉法人芦北町社会福祉協議会事業報告について				
議案第2号	令和元年度社会福祉法人芦北町社会福祉協議会収支決算について				
議案第3号	社会福祉法人芦北町社会福祉協議会理事の選任について				
第2回	開催日	令和3年3月26日	出席者	評議員	6名
	場所	きずなの里(トレーニング室)		監事	2名
議案第4号	令和3年度社会福祉法人芦北町社会福祉協議会事業計画(案)について				
議案第5号	令和3年度社会福祉法人芦北町社会福祉協議会社会福祉事業区分会計資金収支予算(案)について				
議案第6号	令和2年度社会福祉法人芦北町社会福祉協議会公益事業区分会計資金収支予算(案)について				

3 監事による監査の実施

決算監査	期日	令和2年5月22日	出席者	監事	2名
	場所	きずなの里(会議室)			
1. 令和元年度業務執行状況					
(1) 事業報告書					
(2) 収支計算書(資金収支計算書、事業活動計算書)及び関係書類					
2. 法人の財産状況					
(1) 貸借対照表及び財産目録					

4 行政監査の実施

(1) 芦北町補助団体監査

※7月6日(月)に予定されておりましたが、豪雨災害により中止になりました。

(2) 水俣芦北地域振興財団監査

監査日: 令和2年9月25日(金)

内容: もやい直しセンター運営状況

5 法人の健全経営

(1) 社会福祉法その他関係法令、内部諸規程に則った適切な経営

①社会福祉法及び関係法令・通知等の改正に伴う諸規程の改正(労務管理関係7件)

②業務改善に伴う運営規程等の改正(介護保険関係2件)

(2) 顧問税理士の助言に則った適切な財務・会計事務

①月次監査の実施(12回)

②消費税及び法人税納付関係事務

(3) 顧問社会保険労務士の助言による適切な労務管理

①社会保険、労働保険手続き及び労務管理相談

②働き方改革に伴う雇用管理改善の助言・指導

(4) 安全衛生委員会による職場環境づくり

①安全衛生委員会の開催(委員会6回、書面決議6回)

②ストレスチェックの実施(10月)

6 職員育成と職員体制の充実

(1) 職員研修会の実施及び外部研修への参加

①職員全体（研修）会の実施

開催日			内 容	参加者
年	月	日		
2	6	15	星野富弘美術館研修（～30日）	52名
2	11	6	職員全体会「令和2年7月豪雨災害における今後の芦北町の復旧・復興の取り組みについて」	40名

※安全衛生研修会（2回）、職員全体会（決算報告）、芦北町社会福祉協議会「安全の日」職員集会は、7月豪雨災害及び新型コロナウイルス感染拡大防止により中止しました。

②社会福祉従事者等研修会の参加

※熊本県福祉人材センター主催による福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程研修及び課題別研修は、新型コロナウイルス感染拡大防止により中止されました。

(2) 専門職員の配置

①介護予防（嘱託）職員1名の採用

②地域支え合いセンター職員の採用

- ・生活支援相談員…嘱託職員 1名の採用
- ・生活支援補助員…短時間職員15名の採用

7 実習生等の受入れ状況

実習名称等	実習期間	実習生
芦北高校福祉科福祉体験実習	7月20日、21日、22日、27日、28日、29日	2名

※予定されていた芦北町役場新任職員研修、熊本学園大学ソーシャルワーク実習、職場体験学習等は、新型コロナウイルス感染拡大防止により中止されました。

8 広報・啓発活動の推進

(1) 広報・啓発活動

広報媒体	内 容
ホームページ	1. 新着情報発信 (1) 人と地域に寄り添う認知症カフェのご案内 (2) 熊本県介護支援専門員実務研修受講試験の実施について (3) 新型コロナウイルス感染拡大防止等について (4) 災害ボランティアセンター等について (5) 生活相談、貸付等について 2. 法人情報更新 (1) 役員等名簿 (2) 事業報告・決算 (3) 事業計画・予算
広報「きずな」	夏号（令和2年7月6日発行）… 6,900部 秋号（令和2年10月5日発行）… 6,900部 冬号（令和3年1月5日発行）… 6,900部 春号（令和3年4月5日発行）… 6,900部

(2) 広報委員会の開催

社協活動の理解を深める広報誌の充実を図るため広報委員会を開催しました。（8回）

1 「八幡荘」生活支援ハウス運営事業

生活援助員2名を配置し、日常生活に係る相談や助言等の援助を行うとともに、休日や夜間については、宿日直者により緊急時の対応に備え、入居者が安心して生活できるよう支援しました。

(1) 入居（者）の状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入居	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
退去	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
継続	3	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4	4
計	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4	4	4

(2) 安心・安全かつ快適な生活のための支援

- ①施設設備の保守など適正な管理を行いました。
- ②定期的な巡回と、必要に応じた個別の安否確認を行いました。
- ③年2回の消防訓練を実施し、防火・避難対策の強化を図るように努めました。
- ④台風や大雨など事前に災害が予想される場合においては、入居者への注意喚起を行うとともに、避難体制（宿日直体制）の強化に努めました。
- ⑤令和2年7月豪雨災害及び新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、デイサービスの季節行事や地域・世代間交流などへの参加は実施しておりません。

(3) 入居者の相談援助

入居者の急変時は家族・病院へ連絡し、病院受診の支援を行いました。また、入居者の生活上の課題については家族・ケアマネージャー・役場・医療機関と連携し、課題解決に向けたカンファレンスを行い今後の生活がスムーズにいくように調整を行いました。

2 「八幡荘」通所介護事業

(1) 実利用者数

(人)

事業区分	事業名	事業対象者	令和2年度 (A)	令和元年度 (B)	比較 (A-B)	
(介護保険事業) 指定居宅サービス	地域密着型 通所介護	要介護	1	86	88	▲2
			2	25	40	▲15
			3	6	18	▲12
			4	9	0	9
			5	0	5	▲5
			計	126	151	▲25
(地域支援事業) 介護予防・日常生活 支援総合事業	通所型サービス	要支援	1	52	66	▲14
			2	54	28	26
			計	106	94	12
	閉じこもり予防通所支援		19	29	▲10	
障害福祉サービス	障害者（児）日中一時支援		0	9	▲9	
合 計			232	283	▲51	

(2) サービス別延利用回数

(回)

事業区分	事業名	区分	令和2年度 (A)	令和元年度 (B)	比較 (A-B)	
(介護保険事業) 指定居宅サービス	地域密着型 通所介護	地域 通所 介護 I	21	717	860	▲143
			22	209	371	▲162
			23	57	171	▲114
			24	97	0	97
			25	0	48	▲48
			計	1,080	1,450	▲370
(地域支援事業) 介護予防・日常生活 支援総合事業	通所型サービス	通 所 型	1	275	296	▲21
			2	498	239	259
			計	773	535	238
	閉じこもり予防通所支援		64	115	▲51	
障害福祉サービス	障害者(児)日中一時支援		0	87	▲87	
合 計			1,917	2187	▲270	

(3) 事業収入の状況

事業収入	事業名	令和2年度 (A)	令和元年度 (B)	比較 (A-B)
介護保険収入	地域密着型通所介護	8,999,610円	12,019,940円	▲3,020,330円
	通所型サービス	3,165,290円	2,284,100円	881,190円
受託金収入 利用料収入	閉じこもり予防通所 支援事業	181,760円	326,600円	▲144,840円
障害福祉サービス 事業等収入	障害者(児)日中一時 支援事業	0円	220,980円	▲220,980円
合 計		12,346,660円	14,851,620円	▲2,504,960円

(4) 提供体制等の状況

(年間延べ従事者数)

職種	設置 基準	令和2年度 (A)			令和元年度 (B)			比較 (A-B)		
		常勤	非常勤	計	常勤	非常勤	計	常勤	非常勤	計
管 理 者	1名									
生 活 相 談 員	1名									
介 護 職 員	1人	36	33	69	24	37	61	12	▲4	8
看 護 職 員	1人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
機 能 訓 練 指 導 員	1人									

(5) 会議・勉強会、研修会参加の状況

①八幡荘デイサービスセンター運営推進会議

回	実施日				参加者	内 容
	年	月	日	曜		
第1回	3	3	24	水	9名	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度(4月～2月分)利用状況 利用アンケート(満足度)調査結果報告 新型コロナウイルス感染症予防策について 活動状況について

※令和2年7月豪雨災害、新型コロナウイルス感染症拡大防止により、資料配布による開催となりました。

②事業課運営推進会議(3回)

2 田浦福祉センター運営事業

田浦福祉センター管理運営事業では、地域住民からの申請や受付の管理事務と、建物や器具備品等の維持管理に努めました。

項目 年度	年間延べ利用者数		合計	利用者内訳		
	大広間	教養娯楽室 (会議室)		児童クラブ (小学生)	介護予防 (高齢者)	地域住民
令和2年度実績	4,595名	40名	4,635名	4,551名	66名	18名
令和元年度実績	4,665名	105名	4,770名	4,487名	198名	85名
比較	▲70名	▲65名	▲135名	64名	▲132名	▲67名

3 地域福祉事業

[総務課(地域福祉係)]

1 小地域福祉推進事業

(1) 会員・会費制度の促進

区分	会員	令和2年度	令和元年度
一般会員	各世帯	5,411世帯	5,452世帯
賛助会員	役職員、社会福祉事業従事者及び個人	18名(18口)	13名(13口)
特別会員	会社、事業所及び関係機関・団体等	14団体(16口)	20団体(28口)

(2) 地域福祉活動助成

助成内容	令和2年度	令和元年度
①小地域福祉活動助成(還元)金	2,719,000円	2,756,500円
②地域福祉モデル事業助成金	200,000円	0円
③防犯グッズ等助成金	0円	30,000円
④ふれあいいいきサロン活動助成金	12,000円	47,000円

(3) 地域福祉活動推進員の設置及び育成

①推進員設置状況

田浦地区	佐敷地区	吉尾地区	大野地区	湯浦地区	合計
73件	129件	50件	35件	110件	397件

②推進員会議・研修会等の開催

予定していた、全体会、視察研修及び地域福祉推進セミナーは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催を中止しました。

(4) 第3次芦北町地域福祉活動計画策定委員会の開催

開催日				内容	場所	参加者
年	月	日	曜			
2	2	25	木	令和2年度における計画の進捗状況等	芦北町役場	12名

(5) 各種会議・研修会等への参加

予定されていた地域福祉に関する会議・研修等は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止されました。

2 水俣・芦北地域見守り活動等支援事業

(1) 見守りネットワークの構築

①地域福祉座談会の開催(住民ワークショップ)

実施地区		実施日				開催時間	開催場所	参加者
地区	行政区	年	月	日	曜			
吉尾	簸瀨地区	2	10	18	日	10:00～11:30	簸瀨公民館	11名
吉尾	白石地区	2	11	6	金	10:00～11:30	個人宅倉庫	14名
佐敷	計石東地区 計石西地区	2	11	13	金	19:00～20:00	計石公民館	26名
合 計								51名

②災害図上訓練「DIG」の開催

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催は中止しました。

③情報交換会の実施及び連絡会の設置（生活支援体制整備事業と連動）

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

④見守り活動担い手の育成（地域福祉活動推進員等）

※地域福祉推進セミナーは、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため中止しました。

⑤ネットワーク会議の開催（『熊本見守り応援隊』協定事業者及び関係団体）

※熊本見守り応援隊芦北町ネットワーク会議は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面による資料配布を行ないました。

(2) ふれあいいきいきサロンの普及・啓発

①ふれあいいきいきサロン開催状況

	実施地区		実施場所	活動状況
	地区	サロン名		実施日及び時間
1	海浦1・2	さわやか	海浦公民館	毎月第3月曜日
2	諏訪	ふれあいサロン	諏訪公民館	毎月第3火曜日
3	計石西・東	縁側サロン	計石自治公民館	毎月第2金曜日
4	古道	ナイトサロン	古道公民館	毎月20日
5	湯北	ゆの華サロン	湯浦児童館	毎月第2・4金曜日
6	伏木氏	小鳩サロン	伏木氏多目的集会所	毎月第2木曜日
7	花岡東	よろう会	花東公民館	毎月第4水曜日
8	小田浦5～7	小田浦いきいきサロン	小田浦生涯学習センター	毎月第3日曜日
9	女島	さざなみ	ゆめもやい	毎月第4火曜日
10	道川内東	うぐいす会	道東公民館	毎月第1水曜日

③サロン運営者会議の開催

※サロン運営者会議は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

④その他の活動支援

- ・サロン活動支援（講師派遣等） … 12回
- ・サロン新聞発行 … 1回
- ・新しいサロン活動様式の発行 … 1回

(3) 関係機関・団体等との連携強化

①民生委員児童委員との連携（芦北町民生委員児童委員協議会事務局）

- ・常任委員会、定例会の開催
- ・民生児童委員協議会視察研修並びに各種活動への参加

②芦北町地域ケア会議への参加（3回）

主催者：芦北町地域包括支援センター

3 地域福祉権利擁護事業

(1) 事業実績

年度	相談 援助 件数	契約 件数	解約 件数	実利用 者数	利用者内訳			
					認知症 高齢者	知的障 がい者	精神障 がい者	その他
令和2年度	211人	3人	9人	14人	3人	10人	4人	0人
令和元年度	340人	5人	3人	20人	7人	9人	4人	0人

(2) 会議・研修会参加

開催日				内 容	場 所	参加者
年	月	日	曜			
2	6	25	木	芦北水俣圏域市民後見推進担当者連絡会議	津 奈 木 町	1名
2	10	20	火	芦北水俣圏域市民後見推進担当者連絡会議	水 俣 市	1名
3	2	3	水	権利擁護地域連携ネットワーク構築研修会	きずなの里	1名

4 共同募金配分金事業

[総務課（地域福祉係）]

1 老人福祉活動

活動内容	実施日				活 動 実 績	内 容
	年	月	日	曜		
金婚夫婦お祝い	2	9	10	木	56組	記念品贈呈（カタログギフト）
地域“敬老会”支援	2	8	25	～	7会場	お茶（ペットボトル7ケース）配布
歳末助け合い運動	2	12	中	旬	678名	見守りカレンダー等配布
一人だけの金婚式	3	2	1	～	4名	職員伝達にて対応

2 障がい児・者福祉活動

障がい児（者）ふれあい交流事業は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

3 児童・青少年福祉活動

(1) 子供ふれあい教室

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

(2) 「こんにちは」赤ちゃん運動

田浦地区	佐敷地区	吉尾地区	大野地区	湯浦地区	合 計
4件	12件	0件	2件	7件	25件

4 母子・父子福祉活動

活動内容	実施日				活 動 実 績	内 容
	年	月	日	曜		
クリスマスプレゼント贈呈	2	12	中	旬	157名	図書券（2,000円）

5 福祉育成・援助活動

(1) 福祉育成事業

活動内容	実施日				活 動 実 績	内 容
	年	月	日	曜		
福祉団体等活動助成	2	4	1	～	6団体	葦北郡老人クラブ連合会 芦北町身体障害者福祉連合会 芦北町母子寡婦福祉連合会 難病友の会「みどりの会」
	3	3	31			

					芦北町精神障がい者家族会 芦北町ボランティア連絡協議会
--	--	--	--	--	--------------------------------

(2) 地域福祉整備事業（地域住民が集える場の確保や子どもの居場所づくり）

活動内容	実施日				活動実績	内容
	年	月	日	曜		
ふれあい拠点づくり事業	2 3	4 3	1 31	～	7 地区	國見、大野、海浦、米田、花岡西、大尼田、鶴木山

(3) 在宅介護者援助事業

活動内容	実施日				活動実績	内容
	年	月	日	曜		
紙おむつ券配付	2	12	中	旬	64 名	おむつ券 (3,000 円分) 配布

(4) 生活困窮者、災害被災者援助事業

活動内容	実施日				活動実績	内容
	年	月	日	曜		
行旅病人旅費支給	2 3	4 3	1 31	～	6 名	行旅病人旅費 (500 円/1 人)

(5) ボランティア活動育成事業

① ボランティアセンター事業

事業名	活動内容		令和2年度	令和元年度
ボランティア活動育成	登録者状況	一般登録	1 名	4 名
		団体登録	9 団体	9 団体
	幹旋及び派遣		0 名	90 名
	連絡会議・研修・交流会		1 回	6 回
	広報活動（広報紙）		0 回	3 回

② ボランティア協力校の指定及び福祉教育の充実

事業名	活動内容		令和2年度	令和元年度
ボランティア協力校指定	指定状況	保育園・幼稚園	6 園	6 園
		小中・高等学校	9 校	9 校
福祉出前講座	田浦小 3 年生	25 名	1 校 25 名	2 校 58 名

③ 災害ボランティアセンター関連研修への参加及び災害ボランティアセンター運営支援

開催日				内容	場所	参加者
年	月	日	曜			
3	2	22	月	市町村ボランティアセンター機能強化研究会議	オンライン	- 名
3	2	23	火	コロナ禍における災害ボランティアセンター運営研修会	オンライン	- 名

④ 令和2年7月豪雨災害における災害ボランティアセンター設置及び運営状況

名称	芦北・津奈木広域災害ボランティアセンター		
開設期間	令和2年7月6日～10月4日		
作業依頼件数	540 件	作業完了件数	540 件
ボランティア参加者累計	7,143 名		
ボランティア登録者	個人	1,588 名	
	団体	199 団体 1,824 名	

5 生活困窮者等支援事業

[総務課 (地域福祉係)]

1 生活困窮者等自立相談支援事業

(1) 相談者数及び対応延人数

相談者実人数			支援回数	方 法			
男性	女性	計		電話	来所	訪問	同行支援
36人	18人	54人	342回	63回	124回	25回	130回

(2) 相談者の年齢

19才以下	20才代	30才代	40才代	50才代	60~64才	65才以上	不明	計
1人	6人	7人	13人	11人	2人	11人	3人	54人

(3) 相談経路

実人数	相 談 経 路					
	本 人	家 族	知 人	民生委員	関係機関	その他・不明
54人	41人	0人	0人	1人	11人	1人

(4) 初期対応状況

実施ケース数	情報提供や相談のみ	自立相談支援機関による支援		他の制度や専門機関へのつなぎ
		プラン策定	見守り・観察	
54人	12人	1人	0人	41人

(5) プラン策定及び事業利用の状況

法に基づく事業等						その他関連事業等		
住宅確保給付金	一時生活支援事業	家計相談支援事業	就労準備支援事業	認定就労訓練事業	自立相談就労支援	福祉資金貸付事業	就労自立	子どもの学習援助事業
—	—	—	—	—	—	—	—	1人

(6) 相談支援員研修等への参加

開催日				内 容	場 所	参加
年	月	日	曜			
2	5	28	木	水俣・芦北地域生活保護受給者等就労自立促進事業協議会	書 面	2名
2	12	21	月	生活困窮者自立相談支援事業主任相談支援員情報交換会	熊本市	1名
2	12	24	木	第1回県南(八代郡・芦北郡・水俣市)社協自立相談支援事業連絡会	芦北町	1名
3	2	10	水	生活困窮者自立相談支援事業主任相談支援員情報交換会	オンライン	—
3	3	9	火	生活困窮者自立支援制度人材育成研修会	熊本市	1名

2 資金貸付事業

(1) 福祉金庫貸付事業 (生活つなぎ資金)

※令和2年度内、6件償還完了

年度	新規貸付	貸付額	償還総数	償 還 額	貸付総数	未償還額 (利息含む)
令和2年度	1件	30,000円	8件	107,051円	9件	76,946円
令和元年度	4件	110,000円	35件	102,037円	9件	185,241円

(2) 生活福祉資金貸付 (県社協受託) 事業

年度	新規貸付	年度末総件数及び総額	未償還金残高 (滞納額含)	うち滞納
令和2年度	0件	(5件) 2,977,000円	1,955,964円	(4件) 1,938,724円
令和元年度	0件	(5件) 3,804,000円	2,498,939円	(4件) 2,381,859円

(3) 生活福祉資金特例貸付 (県社協受託) 事業

特例貸付区分	緊急小口資金		総合支援資金		相談のみ
	件数	貸付額	件数	貸付額	
新型コロナウイルス感染症対策	42件	8,000,000円	35件	17,250,000円	22件
7月豪雨災害被災者支援対策	5件	700,000円	—	—	

1 地域支援事業

新型コロナウイルス感染拡大防止及び令和2年7月豪雨災害の影響により、下記期間は開催を中止しました。

4月1日～5月18日、7月6日～7月31日、8月20日～9月30日、12月28日～3月7日

(1) 転倒骨折予防事業（たっしゃか会）事業

高齢者ができる限り介護状態に陥ることなく、健康で生き生きとした生活を送れるよう、日常生活における健康相談や運動機能訓練等を提供することを目的に開催しました。

①参加延べ人数及び開催地区数

地区名	開催回数	参加延人数	地区名	開催回数	参加延人数
佐敷（17箇所）	72回	434人	大野（9箇所）	58回	258人
湯浦（21箇所）	102回	356人	吉尾（7箇所）	22回	66人
田浦（10箇所）	58回	339人			
合 計			64箇所	312回	1,453人

②実施の内容及び状況

新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、健康チェックの中で非接触体温計による体温測定を追加しました。また、参加者全員にマスクの着用をお願いし参加者同士が距離を十分とった上で、開催時間を短縮し実施しました。

■健康チェック：体温測定、血圧測定等

■運動機能向上：たっしゃか体操、いきいき百歳体操、レクリエーション等

■認知機能向上：指体操、塗り絵、図形・パズル等を使った脳トレ等

■口腔ケア：口腔ケア教室・高齢者の食育塾等

(2) 拠点事業

拠点事業は公民館等で開催している転倒骨折予防事業とは違い、短時間でしっかりと運動し、運動機能や認知機能の維持・改善を目的に開催しました。

①参加延べ人数及び拠点数

地区名	開催回数	参加延人数	地区名	開催回数	参加延人数
大野	4回	48人	田浦西	7回	55人
古石	4回	22人	東 部	5回	26人
内野（佐敷）	5回	17人	避難所（3箇所）	8回	31人
内野（湯浦）	6回	33人			
合 計				39回	232人

※令和2年7月豪雨で被災され避難所生活を送られている町民の方を対象に、7月27日から8月19日まで介護予防教室を開催しました。

②活動内容

内 容	活動メニュー等
運動機能向上	・あしきた健康体操、いきいき100歳体操、ストレッチ運動 ・レクリエーション等
認知機能向上	・2つ以上の動作を行う複合運動、歌を交えた運動（音楽療法） ・認知機能向上のためのパズルや指体操

口腔機能向上	・口腔ケア教室（講師：水俣芦北歯科衛生士会） ・口腔体操、唾液腺マッサージ等
効果測定	・体力測定（効果測定）等
その他	・高齢者の食育塾「骨粗鬆所予防について」 （講師：健康増進課 管理栄養士）

(3) 介護予防サポーター育成事業

①介護予防サポーター養成講座及びフォローアップ研修会

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため開催は中止しました。

②サポーター派遣の状況

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0 名	56 名	138 名	26 名	42 名	0 名	129 名	124 名	100 名	0 名	0 名	83 名	698 名

2 水俣病発生地域高齢者等在宅支援事業

水俣病発生被害者地域における高齢の水俣病被害者等が地域の中で安心して在宅生活を営むことができるよう、日常生活の質の向上及び社会参加の促進に資する取り組みを行いました。

(1) 拠点介護予防教室の開催

①対象地区及び開催日

- 女島地区：福浦・沖・女島西・平生 第1～4木曜日
- 佐敷西地区：鶴木山・計石西・計石東 第1・3火曜日
- 田浦西地区：田浦町1・3・4・波多島・井牟田1・2 第1水曜日
- 田浦南地区：小田浦5・6・7・海浦1・2 第2・4水曜日

※新型コロナウイルス感染拡大防止及び令和2年7月豪雨災害により、下記期間は開催を中止しました。

4月1日～5月18日、7月6日～11月6日、12月28日～3月7日

②開催回数及び参加者数

拠点地区	女島	佐敷西	田浦西	田浦南	合計
開催回数	17回	6回	3回	9回	35回
参加者数	163名	75名	22名	37名	297名

③開催内容

- ア. 運動機能向上…ストレッチ運動、いきいき百歳体操、ステップ台を使った筋力運動
- イ. 認知機能向上…複合運動や指体操等の脳トレーニング、図形・パズル、音楽療法等
- ウ. 口腔機能向上…健口体操・唾液腺マッサージ等
- エ. その他の健康教室

内 容 他	開催地区及び回数			
	女 島	佐敷西	田浦西	田浦南
1 音楽療法（水俣・芦北音楽療法情報センター）	1回	中止	1回	中止
2 口腔ケア（水俣芦北歯科衛生士会）	1回	1回	1回	1回
3 高齢者の食事塾（芦北町役場 健康増進課）	1回	1回	1回	1回

※新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、非接触体温計を使った体温測定を健康チェックに追加しました。また、参加者全員にマスクの着用をお願いし、参加者同士の距離を十分にとり開催時間を短縮して実施しました。

④サポーター派遣の状況

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0名	8名	20名	5名	2名	0名	0名	15名	19名	0名	0名	13名	82名

(2) ホームプログラム（自宅でチャレンジ）による訪問指導

年間を通し対象地区への戸別訪問を実施しました。広報チラシを配布し、自宅での運動及び拠点介護予防教室への参加を呼びかけました。

- 女島地区 5月、8月、2月
- 佐敷西地区 5月、8月、2月
- 田浦西地区 4月、9月、1月
- 田浦南地区 4月、10月、1月

(3) 効果測定

年2回（6月、11月）の効果測定を実施しました。参加された方は、概ね熊本県の平均数値を上回っていると判断され、運動機能の維持ができていた結果となりました。

(4) 地域間交流及び世代間交流

新型コロナ感染拡大防止に伴い開催を中止

(5) 避難所での介護予防教室の開催

令和2年7月豪雨災害で被災され女島活力推進センターで避難所生活を送られている方を対象に開催しました、

7 芦北町地域支え合いセンター運営事業

[地域支え合いセンター]

1 地域支え合いセンター事業

(1) 総合相談窓口、見守り活動、生活再建支援

- ①仮設住宅等入居者や在宅被災者に相談連絡先を周知し、総合相談窓口として被災者から相談を受け、情報の提供や関係機関へのつなぎを行いました。
- ②生活支援補助員が2人1組となり、定期訪問等を行いました。見守り活動の中で課題が見つかった世帯については連携会議での協議や町への報告を行い、町や専門機関と連携して支援を行いました。

[支援実施延回数]

	合計	訪問	電話	来所	他機関へのつなぎ	文書等	その他
仮設	320	307	11	0	2	0	0
みなし	659	377	252	13	4	0	13
在宅	945	502	431	1	1	0	10
災害公営住宅	0	0	0	0	0	0	0
一般公営住宅	136	86	50	0	0	0	0
その他	139	39	95	0	1	0	4
合計	2,199	1,311	839	14	8	0	27

(※令和2年10月～令和3年3月)

(2) コミュニティづくりのコーディネート

入居者同士の顔の見える関係づくりを支援するため、みんなの家を活用し、復興リハビリテーションセンターの協力を得て、健康講話と介護予防の為の体操、お茶会等のサロン活動を行いました。

名称：介護予防いきいきサロン

内容：健康講話、介護予防を目的とした体操、茶話会等

場所：女島ゆめもやい緑地仮設団地のみんなの家

回数：月2回 計2回開催

参加者数：延べ15人（仮設入居者）

(3) ボランティア団体との連絡調整

ボランティアの受け入れや支援物資の配付等について、ボランティア団体等との連絡調整を行いました。一部活動についてはセンターも協力し、住民との関係づくりやニーズの把握に役立てました。新型コロナウイルス感染症拡大に伴う熊本県独自の緊急事態宣言期間中のボランティア団体の受け入れは自粛し、2件の開催時期調整と中止がありました。

受け入れ件数：延べ10件

内容：支援物資の配付、炊き出し、交流会等

(4) 関係機関との連携

連携会議を設置し、専門機関や行政、NPO団体等、関係団体のネットワークづくりを行い、情報交換や連絡調整を行いました。

会議名称：芦北町地域支え合いセンター連携会議

構成メンバー：町総務課防災交通係、町健康増進課保健師、町福祉課、町総務課復旧復興推進室、県住まい対策室、県地域支え合い支援室、復興リハビリテーションセンター、芦北町地域支え合いセンター、県支援事務所

内容：関係機関の取組状況等の情報共有、課題やニーズの共有を行う。

回数：月1回 計5回開催

Ⅱ 介護保険事業

1 居宅サービス事業

[事業課（介護保険事業係）]

1 訪問介護事業

(1) 実利用者数

(人)

事業区分	事業名	対象者	令和2年度(A)	令和元年度(B)	比較(A-B)	
(介護保険事業) 指定居宅サービス	訪問介護	要介護	1	140	182	▲42
			2	21	38	▲17
			3	33	35	▲2
			4	0	5	▲5
			5	0	2	▲2
			計	194	262	▲68
(地域支援事業) 介護予防・日常生活 支援総合事業	訪問型サービス	要支援	1	245	239	6
			2	195	246	▲51
			計	440	485	▲45
障害福祉サービス	障害者居宅介護	障がい者	12	19	▲7	
合 計			634	747	▲113	

(2) サービス別延利用回数

(回)

事業区分	事業名	区分	令和2年度(A)	令和元年度(B)	比較(A-B)
(介護保険事業) 指定居宅サービス	訪問介護	身体介護	437	789	▲352
		身体・生活	428	299	129
		生活援助	505	725	▲220
		(計)	1,370	1,813	▲443
(地域支援事業) 介護予防・日常生活 支援総合事業	訪問型サービス	訪問型Ⅰ	288	314	▲26
		訪問型Ⅱ	151	187	▲36
		訪問型Ⅲ	0	47	▲47
		(計)	439	548	▲109
障害福祉サービス	障害者居宅介護	通院介助	0	5	▲5
		家事援助	103	146	▲43
		(計)	103	151	▲48
合 計			1,912	2,512	▲600

(3) 事業収入の状況

事業収入	事業名	令和2年度(A)	令和元年度(B)	比較(A-B)
介護保険事業収入	訪問介護	3,837,730円	5,224,987円	▲1,387,257円
	訪問型サービス	7,337,200円	8,429,285円	▲1,092,085円
障害者福祉サービス 事業収入	障害者居宅介護	175,726円	302,333円	▲126,607円
	障害者移動支援	0円	0円	0円
合 計		11,350,656円	13,956,605円	▲2,605,949円

(4) 提供体制等の状況

(年間延べ従事者数)

職 種	設置基準	令和2年度(A)			令和元年度(B)			比 較 (A-B)		
		常勤	非常勤	計	常勤	非常勤	計	常勤	非常勤	計
管 理 者	1人									
提 供 責 任 者	2人	12	36	48	12	47	59	0	▲11	▲11
訪 問 介 護 員 等	2.5人以上	人	人	人	人	人	人	人	人	人

(5) 会議・勉強会、研修会参加の状況

- ①令和2年度介護サービス事業者集団指導（資料配布にて） (1回)
 ②事業課運営推進会議 (3回)

2 訪問入浴介護事業

(1) 実利用者数 (人)

事業区分	事業名	対象者	令和2年度(A)	令和元年度(B)	比較(A-B)	
(介護保険事業) 指定居宅サービス	訪問入浴介護	要介護	1	0	0	0
			2	20	16	4
			3	0	2	▲2
			4	27	16	11
			5	28	17	11
			計	75	51	24
(介護保険事業) 介護予防サービス	介護予防 訪問入浴介護	要支援	1	0	0	0
			2	0	5	▲5
			計	0	5	▲5
合 計			75	56	19	

(2) サービス別延利用回数 (回)

事業区分	事業内容	区分	令和2年度(A)	令和元年度(B)	比較(A-B)
(介護保険事業) 指定居宅サービス	訪問入浴介護	訪問入浴	257	208	49
		部分浴	8	0	8
		(計)	265	208	57
(介護保険事業) 介護予防サービス	介護予防 訪問入浴介護	予防入浴	0	19	▲19
		部分浴	0	0	0
		(小計)	0	19	▲19
合 計			265	227	38

(3) 事業収入の状況

事業収入	事業名	令和2年度(A)	令和元年度(B)	比較(A-B)
介護保険事業収入	訪問入浴介護	3,374,220円	2,666,390円	707,830円
	介護予防訪問入浴	0円	164,250円	▲164,250円
合 計		3,374,220円	2,830,640円	543,580円

(4) 提供体制等の状況

※実提供(従事)者数

職 種	設置基準	令和2年度(A)			令和元年度(B)			比 較(A-B)		
		常勤	非常勤	計	常勤	非常勤	計	常勤	非常勤	計
管 理 者	1人									
看 護 職 員	1人	12人	19人	31人	12人	20人	32人	0人	▲1人	▲1人
介 護 職 員	2人									

(5) 会議・勉強会、研修会参加の状況

- ①訪問入浴介護事業所スタッフ会議 (2回)
 ②令和2年度介護サービス事業者集団指導（資料配布にて） (1回)
 ③水芦在宅ネットワーク会議（WEB会議） (1回)
 ④介護・医療現場でのハラスメント対応（WEB研修） (1回)
 ⑤事業課運営推進会議 (3回)

3 きずなの里通所介護事業

(1) 実利用者数

(人)

事業区分	事業名	対象者	令和2年度(A)	令和元年度(B)	比較(A-B)	
(介護保険事業) 指定居宅サービス	通所介護	要介護	1	184	160	24
			2	82	113	▲31
			3	69	79	▲10
			4	74	50	24
			5	30	27	3
			計	439	429	10
(地域支援事業) 介護予防・日常生活 支援総合事業	通所型サービス	要支援	1	251	141	110
			2	132	119	13
	計	383	260	123		
	閉じこもり予防 通所支援	非該当	29	26	3	
障害福祉サービス	障害者日中 一時支援	障がい者	12	5	7	
合 計			863	720	143	

(2) サービス別延利用回数

(回)

事業区分	事業名	区分	令和2年度(A)	令和元年度(B)	比較(A-B)	
(介護保険事業) 指定居宅サービス	通所介護	通所介護 I	31	1,361	1,354	7
			32	788	913	▲125
			33	528	669	▲141
			34	785	570	215
			35	241	242	▲1
			計	3,703	3,748	▲45
(地域支援事業) 介護予防・日常生活 支援総合事業	通所型サービス	通所型	1	1,035	653	382
			2	843	831	12
	計	1,878	1,484	394		
	閉じこもり予防通所支援		109	93	16	
障害福祉サービス	障害者(児)日中一時支援		95	23	72	
合 計			5,785	5,348	437	

(3) 事業収入の状況

事業収入	事業名	令和2年度(A)	令和元年度(B)	比較(A-B)
介護保険収入	通所介護	31,288,350円	30,810,035円	478,315円
	通所型サービス	9,992,730円	7,589,780円	2,402,950円
受託金収入 利用料収入	閉じこもり 予防通所支援	309,560円	264,120円	45,440円
障害福祉サービス 事業等収入	障害者(児) 日中一時支援	516,800円	124,120円	392,680円
合 計		42,107,440円	38,788,055円	3,319,385円

(4) 提供体制等の状況

(年間延べ従事者数)

職 種	設置基準	令和2年度(A)			令和元年度(B)			比較(A-B)		
		常勤	非常勤	計	常勤	非常勤	計	常勤	非常勤	計
管 理 者	1名									
生活相談員	1名	60 人	60 人	120 人	71 人	61 人	132 人	▲11 人	▲1 人	▲12 人
介護職員	5人									

看護職員	1人								
機能訓練指導員	1人								
調理員	—								

(5) 会議・勉強会、研修会参加の状況

- ①きずなの里デイサービス事業所スタッフ会議 (1回)
- ②令和2年度介護サービス事業者集団指導(資料配布にて) (1回)
- ③水芦在宅ネットワーク会議 (WEB会議) (1回)
- ④介護・医療現場でのハラスメント対応 (WEB研修) (1回)
- ⑤事業課運営推進会議 (3回)

4 「食」の自立支援事業

(1) 実利用者数 (人)

事業区分	事業名	対象者	令和2年度(A)	令和元年度(B)	比較(A-B)
(地域支援事業) 介護予防・日常生活 支援総合事業	生活支援 サービス	要介護認定者	51	45	6
		要支援認定者 事業認定者	169	139	30
合 計			220	184	36

(2) サービス別延利用回数 (回)

事業区分	事業名	区分	令和2年度(A)	令和元年度(B)	比較(A-B)
(地域支援事業) 介護予防・日常生活 支援総合事業	生活支援 サービス	配食(基本)	3,400	2,671	729
		距離割増(内)	253	257	▲4
		キャンセル・不在	3	8	▲5
合 計			3,403	2,679	724

(3) 事業収入の状況

事業収入	令和2年度(A)	令和元年度(B)	比較(A-B)
芦北町受託金収入	3,429,300 円	2,578,350 円	850,950 円

2 居宅介護支援事業

[事業課 (介護保険事業係)]

1 居宅介護支援事業

(1) 実利用者数 (人)

事業区分	事業名	対象者	令和2年度(A)	令和元年度(B)	比較(A-B)	
(介護保険事業) 指定居宅介護支援	居宅介護支援	要介護	1	500	484	16
			2	184	241	▲57
			3	196	177	19
			4	117	126	▲9
			5	61	46	15
			計	1,058	1,074	▲16
(地域包括支援センター委託事業) 介護予防支援 介護予防ケアマネジメント		要支援	1	240	88	152
			2	299	266	33
			計	539	354	185
合 計			1,597	1,428	169	

(2) サービス別延利用回数

(回)

事業区分	事業名	区分	令和2年度(A)	令和元年度(B)	比較(A-B)
(介護保険事業) 指定居宅介護支援事業	居宅介護支援	I 1	684	725	▲41
		II 2	374	349	25
地域包括支援 センター委託事業	介護予防支援 介護予防ケアマネジメント		539	354	185
合 計			1,597	1,428	169

(3) 事業収入の状況

事業収入	事業名	令和2年度(A)	令和元年度(B)	比較(A-B)
介護保険事業収入	居宅介護支援	15,682,670円	15,838,520円	▲155,850円
	介護予防支援	2,344,090円	1,541,540円	802,550円
合 計		18,026,760円	17,380,060円	646,700円

(4) 提供体制等の状況

(年間延べ従事者数)

職 種	設置基準	令和2年度(A)			令和元年度(B)			比 較 (A-B)		
		常勤	非常勤	計	常勤	非常勤	計	常勤	非常勤	計
管 理 者	1名									
主任介護支援専門員	1名	42 人	0 人	42 人	48 人	0 人	48 人	▲6 人	0 人	▲6 人
介護支援専門員	2名									

(5) 会議・勉強会、研修会参加の状況

- | | |
|-------------------------------------|-------|
| ①きずなの里居宅介護支援事業所定例会議 | (52回) |
| ②きずなの里居宅介護支援事業所事例検討会 | (12回) |
| ③芦北町介護支援専門員定例会議 | (2回) |
| ④水芦在宅ネットワーク会議 (WEB 会議) | (1回) |
| ⑤きずなの里・五松園居宅介護支援事業所合同事例検討会 (書面での対応) | (3回) |
| ⑥介護・医療現場でのハラスメント対応 (WEB 研修) | (1回) |
| ⑦事業課運営推進会議 | (3回) |

◇◆◇ 公 益 事 業 ◇◆◇

Ⅲ 芦北町地域包括支援センター事業

1 介護予防ケアマネジメント事業

[地域包括支援センター]

1. 介護予防支援及び介護予防ケアマネジメント実績

事業所	令和2年度 (A)	令和元年度 (B)	比 較 (A-B)
地域包括支援センター	3,670 人	4,109 人	▲439 人
居宅介護支援(委託)事業所	1,257 人	1,022 人	235 人
合計	4,927 人	5,131 人	▲204 人

2. 介護予防・生活支援サービス事業（介護予防ケアマネジメントB・C）実績

	令和2年度 (A)	令和元年度 (B)	比 較 (A-B)
ケアマネジメントB	135 人	218 人	▲83 人
ケアマネジメントC	2 人	12 人	▲10 人
計	137 人	230 人	▲93 人

※ケアマネジメントB：簡略化した介護予防ケアマネジメント。サービス担当者会議を省略したケアプランの作成と間隔をあけて必要に応じてモニタリング（介護提供者の活動と利用者の生活を見守る）を行う。

※ケアマネジメントC：初回のみ介護予防ケアマネジメント。地域包括支援センターによるモニタリングは行わない。

2 地域包括支援センター運営事業

[地域包括支援センター]

1 総合相談事業

(1) 相談及び対応件数

①相談件数（内訳）

認知症関係	権利擁護関係			総合相談支援業務関係		
認知症に関する相談等	高齢者虐待に関する相談	権利擁護、成年後見に関する相談	消費者被害に関する相談	介護や介護保険等福祉に関する相談	健康や病気など保険、医療に関する相談	その他の相談
10	5	2	0	97	7	21
総 数				142		

②相談対応（内訳）

相談対応方法	件 数	割 合 (%)
介護認定申請手続き代行	55	23.5
担当ケアマネに連絡	5	2.1
サービスや制度の紹介	65	27.8
在宅介護支援に連絡	1	0.4
行政機関に連絡	18	7.7
医療機関へ連絡	60	25.6
民生児童委員に連絡	16	6.9
その他（福祉用具の自費レンタル等）	14	6.0
合 計	234	100.0

(2) 地域支援ネットワーク構築

①要援護高齢者等実態把握調査実施

- ・令和2年7月の豪雨災害後、65歳以上の一人暮らし・高齢者のみ世帯・虚弱高齢者2,401件の全戸訪問調査を実施

②社会福祉協議会との連絡調整

- ・生活支援体制整備事業における協議体設置にむけて、社会福祉協議会地域福祉係と打ち合わせを行い、タイムスケジュール等を確認

(3) 福祉用具の貸与状況（緊急かつ臨時的）

	車椅子	ベッド	吸引器	ホータブルトイレ	マットレス	シャワーチェア
貸与件数	0件	8件	0件	7件	1件	1件

2 権利擁護事業

(1) 高齢者虐待・消費者被害防止等の為の普及啓発活動

- ①民生児童委員協議会定例会での周知：毎月1回（見守り新鮮情報：消費者被害防止等の為の啓発）

(2) 高齢者虐待を含む権利侵害等ケースへの支援

	ネグレクト	心理的虐待	身体的虐待	経済的虐待
支援件数	2件	1件	2件	2件

3 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

(1) 芦北町介護支援専門員定例会開催状況

- 毎月1回第3水曜日午後1時30分から開催 18名～22名の参加
(6月・11月開催)

(2) 芦北町介護支援専門員等ネットワーク研修会開催

- 新型コロナウイルスの感染拡大防止及び7月豪雨災害に伴い未実施

(3) 水芦在宅ネットワーク会議参加状況

- 新型コロナウイルスの感染拡大防止に伴い不参加

(4) 自立支援型・地域ケア会議等の開催

- 医師、担当民生委員、関係者により自立支援型地域ケア会議2ケース、個別課題解決地域ケア会議3ケースを実施

(5) 介護給付費適正化ケアプランチェック等

- 福祉課介護高齢者福祉係が行うケアプランチェックに主任介護支援専門員が協力し、地域包括支援センター及び町内居宅介護支援事業所のケアプランチェック6件を実施

4 認知症総合支援事業

(1) 認知症初期集中支援推進事業

①認知症初期集中支援チームに関する普及啓発

- 認知症初期集中支援チームのパンフレットを認知症サポーター養成講座にて配布

②訪問支援対象者の把握 … チーム員による訪問（随時）

③認知症初期集中支援チーム員会議の開催状況

開催日	活動実績	参加者数
6月19日	経過報告2件	10名
3月19日	経過報告1件	9名

(2) 認知症地域支援・ケア向上推進事業

- ①認知症地域支援推進事業（認知症の人と家族の会『たけのこ会』への活動支援）
 ・昼の部（毎月第3水曜日 13時30分～14時30分 5名の参加）
 ②認知症カフェ

開所日時	場 所	参加者数
6月20日 14:00～16:00	佐敷宿交流館 枳屋	19名
11月21日 14:00～16:00	佐敷宿交流館 枳屋	7名

(3) 認知症ケア向上推進事業

①令和2年度認知症サポーター養成講座開催

開催日	養成団体等	参加者
12月2日	芦北高等学校 福祉課1年	27名

②シルバーヘルパー養成講習会

- ・認知症予防及び認知症高齢者ケアについて
- ・介護技術と応急処置について

③キャラバンメイト連絡会の開催（新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う書面報告）

- ・令和元年、令和2年度の活動報告について
- ・令和3年度以降の“認知症サポーターの証”グッズの変更について

5. 生活支援体制整備事業

(1) 地域ケア会議への参加

- ・偶数月第3水曜日、奇数月第3木曜日

(2) 第2層生活支援コーディネーターの配置及び連携・情報共有

- ・地域住民への周知活動 … 広報あしきたへの掲載

IV 芦北町もやい直しセンター事業

1 もやい直しセンター運営事業

〔総務課（総務係）〕

1 ふれあい再生事業（地域再生のための交流会等）

計画していた水俣病情報発信支援事業（うたせ船で水俣病を学ぶ講座）、芦北町もやい祭り、「きずなの里」ふれあい交流まつりは、7月豪雨災害及び新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

2 生きがいつくり事業（高齢者等の趣味や健康維持）

講座名	実施日	令和元年度		令和2年度	
		日数	延べ人数	日数	延べ人数
リフォーム講座	月・火曜日/週	82日	670名	8日	63名
健康太極拳講座	月曜日/週	43日	523名	4日	40名

3 施設開放事業（もやい直しセンターの施設の開放）

開放施設	令和元年度		令和2年度	
	日数	延べ人数	日数	延べ人数
会議室他施設利用	361日	26,338名	361日	17,483名
温泉施設（浴室）利用	353日	9,580名	255日	8,311名

4 その他施設開放（避難所開設）

開設日時	開設理由	延べ避難者数
7月3日～9月29日	令和2年7月豪雨災害による避難所開設	2,008名

V 芦北町シルバー人材センター事業

1 シルバー人材センター運営事業

[総務課（地域福祉係）]

1 会員加入の状況

年度	男性		女性		合計	
	会員数	就業会員数（率）	会員数	就業会員数（率）	会員数	就業会員数（率）
令和2年度	28名	28名（100%）	24名	24名（100%）	52名	52名（100%）
令和元年度	30名	30名（100%）	25名	25名（100%）	55名	55名（100%）

2 事業実績

年度	実績	受注件数及び金額				就業延会員数
		行政	一般企業等	個人・家庭	計	
令和2年度		12件	58件	386件	456件	6,231人/年
令和元年度		12件	133件	394件	539件	7,235人/年

3 会議・研修会参加

開催日				内容	参加者
年	月	日	曜		
2	11	18	水	適正就業担当者研修会	1名

2 御休み処事業

[総務課（地域福祉係）]

1 運営の状況

営業日	月曜日～金曜日（定休日：毎週土曜・日曜日・祝日）
営業時間	10:00～15:00（ラストオーダー 14:30）
営業体制	シルバー人材センター会員 4名（1日2～3名体制）
提供内容	定食・セット、弁当、塩アイス・コーヒー

2 利用及び売上実績

年度	美術館利用者	一般利用者	年間売上
令和2年度	9人	6,535人	3,017,000円
令和元年度	135人	8,658人	3,956,800円
平成30年度	169人	7,394人	3,328,991円

※令和2年7月6日から8月3日まで令和2年7月豪雨災害により臨時休業